

農業委員会だより



よこてし

横手市

2013.9 No.16



夏そば収穫 ～生産から提供まで～

横手市増田町狙半内の株式会社 天下森振興公社では、そばの生産から販売・お店での提供まで一連で取り組んでいます。



『手打ちそば三平』

公社ではそばの二期作を行っており、夏と秋の年2回収穫を行っています。そばの栽培面積は約180町歩、市内の農業法人や生産組合などと契約し、栽培しています。収穫されたそばは『手打ちそば三平』で食べることができます。

また、今年は『雪室蕎麦』に挑戦するなど、商品開発にも取り組んでおり、6次産業が注目されるなか、さらなる活躍が期待されます。



三色そば

目次

■ 人農地プランについて	2
■ 「記帳・帳簿等の保存制度の対象者の拡大」について	3
■ 農業委員会活動情報	4
■ 農地の売買・賃借・転用に関するQ&A ...	5
■ 農業者年金・全国農業新聞	6
■ 編集後記	6

人・農地プラン

地域の農地の「人・農地プラン」で話し合ってみませんか？

話し合えるのは「今の内」なのではないですか？

横手市においても他地域と変わらず、高齢化・後継者不足により、耕作が困難になり、農地を任せたいと考える方が増える一方、受け手にとっても、今まで分散した農地をやみくもに集積してきた結果、新たな農地の借り入れについて難しい状況になりつつあります。このような状況を少しでも改善するため、横手市は、円滑化団体JA秋田ふるさとと連携し、地域の話し合いのお手伝い（人・農地プランの作成（変更）の支援）をさせていただきます。

